

第326号

(平成31年4月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会  
茨木市宮島1-1-1  
TEL (072) 636-3698  
FAX (072) 636-3699  
MAIL: 36983699@  
iaa.itkeeper.ne.jp

# 大阪府市場だより



絵：「ブロッコリー」磯野 由美（磯丸運送）

## 市場施設等整備構想の検討進む 定例常駐代表者会議

定例常駐代表者会議が4月18日8時20分から、管理棟4階会議室で開催され、山口議長（大阪府中央卸売市場管理センター（株）社長）の挨拶の後、議事が進められた。

冒頭、船木府中央卸売市場長から4月15日付け人事異動による府の人員体制と上岡次長及び下田課長の紹介があり、それぞれ挨拶があった。次に湯城府食品衛生検査所長から、城戸総括主査の紹介があり、挨拶があった。

議題1、船木市場長から、次の項目について報告があった。①平成31年度府市場の工事予定として、府公共建築室実施分は、受水槽設備改修工事設計委託が4月開始2月完了（予定）で約6.3百万円、府市場実施分は計量器取替工事（水道）164個11月開始3月完了（予定）約1千万円、管理センター依頼分は、冷蔵庫棟・高架下冷蔵庫冷却設備改修工事10月開始3月完了（予定）約52百万円。②直接集荷販売の平成30年度1年間の速報値が約11.6億円（29年度比較で約9.9億円、7.8%減。市場全体取扱高は2月末時点で金額ベースで約43億円、5.2%減で他市場と傾向は同じ）

議題2、管理センターの宮前統括から、2ページのとおり報告があった。特に、建替えに向けた検討委員会は青果・水産分科会において、それぞれ活発な議論が行われているとの報告があった。（別掲のとおり）

三木理事長は、水産仲卸売場の低温管理の取り組みの財源確保

について、府に対してしっかり説明していただきご理解をいただけるよう、最優先で頑張ってもらいたいと述べられた。

議題3、その他。船木市場長から、豊洲市場でターレットによる死亡事故が発生しており、当市場においても安全対策をお願いしたいと述べられた。山口議長から食品流通センターの建替えに伴う駐車場の協力要請に対する対応状況について

宮前統括に聞かれ、宮前統括から確保できた旨の回答があった。田中食品流通センター常務から協力のお礼とともに、A棟東半分の解体は5月下旬から益明けまでの期間を予定していることや、昨日から新棟建設予定地のボーリング調査を始め、着工は秋口以降で完成までには14か月ぐらいの期間を要することなどで、固まり次第報告したいと述べられた。



### 「平成30年度市場取扱品流通状況調査」結果を発表

府中央卸売市場と指定管理者・大阪府中央卸売市場管理センターでは、昨年10月6日を調査対象日とした市場取扱品流通状況調査結果を発表した。

この調査は、同市場を経由して供給される生鮮食料品等の流通の実態を地域別、業態別に把握するもので、調査日の取扱件数は4418件（前回比103・2％）で、数量は1239トン（同109・4％）であった。《以下いずれも数量ベース、○内は前年比》

◇地域別搬出状況…供給圏（三島・豊能・北河内・大阪市の一部・東大阪市）49・8％（1・8ポイント減）、供給圏以外の大府府計10・6％（0・5ポイント減）、他府県は39・5％（2・2ポイント増）となり、供給圏外は50・2％を占めた。他府県への搬出は、京都府14・0％（7・7ポイント増）、兵庫県9・1％（1・1ポイント減）、滋賀県4・0％（0・2ポイント増）、奈良県1・3％（0・4ポイント増）となり、その他他府県39・5％（2・2ポイント増）だった。

◇業態別搬出状況…スーパーと一般小売業者で全体の75％を占めていて、スーパーが56・6％（1・7ポイント減）で一番多く、次いで一般小売業者18・0％（3・5ポイント減）、その他（地方卸売市場等）15・5％（6・9ポイント増）、加工業者4・5％（1・0ポイント減）、飲食業者3・0％（0・2ポイント増）、給食業者2・3％（1・1ポイント減）であった。

◇取扱品目を主要な搬出先であるスーパーと一般小売業者と比較…野菜ではスーパーが50・9％（6・8ポイント減）、一般小売業者が17・3％（3・1ポイント減）、果実では、71・9％（6・0ポイント増）と16・5％（5・0

地域別搬出先割合 (単位:%,ポイント)

| 地域         | 種類 | 搬出先   |       |       |       | 総計    | 前年比増減 |
|------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|            |    | 野菜    | 果実    | 生鮮水産物 | 加工水産物 |       |       |
| 三島地区       |    | 31.9  | 22.8  | 19.9  | 21.1  | 28.2  | ▲1.8  |
| 豊能地区       |    | 4.4   | 4.1   | 4.5   | 5.6   | 4.4   | 0.1   |
| 北河内地区      |    | 8.8   | 9.7   | 8.6   | 12.6  | 9.1   | ▲2.2  |
| その他供給圏     |    | 9.4   | 5.0   | 8.0   | 2.6   | 8.2   | ▲2.2  |
| 供給圏計       |    | 54.5  | 41.6  | 41.0  | 41.9  | 49.8  | ▲1.8  |
| 供給圏以外の大府府計 |    | 9.3   | 6.5   | 21.5  | 17.2  | 10.6  | ▲0.5  |
| 大府府計       |    | 63.8  | 48.2  | 62.5  | 59.1  | 60.5  | ▲2.2  |
| 兵庫県        |    | 7.7   | 6.6   | 19.8  | 7.7   | 9.1   | ▲1.1  |
| 京都府        |    | 17.0  | 8.2   | 8.6   | 9.9   | 14.0  | 7.7   |
| 奈良県        |    | 0.8   | 1.4   | 3.0   | 1.6   | 1.3   | 0.4   |
| 滋賀県        |    | 0.7   | 15.3  | 3.3   | 4.0   | 4.0   | 0.2   |
| その他の府県     |    | 9.8   | 20.4  | 2.7   | 17.7  | 11.2  | ▲4.9  |
| 他府県計       |    | 36.2  | 51.8  | 37.5  | 40.9  | 39.5  | 2.2   |
| 合計         |    | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | ---   |

\*各項目を小数点第2位で四捨五入しているため、各項目の和と合計が合わないことがある。

◇配達状況…仲卸業者の商品配達状況として、「買出人の自動車まで」が63・3％（0・8ポイント減）と最も多く、次いで「買出人の店舗・配達センターまで」が31・9％（2・5ポイント増）、「持帰り」が4・3％（0・1ポイント増）となっている。

◇加工状況…仲卸業者の加工状況は、件数から見ると、「加工なし」が87・2％（0・7ポイント増）と高くなっている。「加工あり」の割合は、「野菜」がやや高く20・4％（3・1ポイント増）、次いで「加工水産物」20・1％（2・5ポイント増）、「果実」が10・3％（同）、「生鮮水産物」5・8％（5・1ポイント減）の順になっている。

業態別搬出先割合の推移 (単位:%)

| 業態     | 年 | 搬出先       |             |           |           |           |      |      |      |
|--------|---|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|------|------|------|
|        |   | 1991~95平均 | 1996~2000平均 | 2001~05平均 | 2006~10平均 | 2011~15平均 | 2016 | 2017 | 2018 |
| 一般小売業者 |   | 30        | 23          | 21        | 19        | 18        | 18   | 22   | 18   |
| スーパー   |   | 40        | 48          | 55        | 59        | 62        | 62   | 58   | 57   |
| 給食業者   |   | 3         | 2           | 4         | 3         | 3         | 3    | 3    | 2    |
| 加工業者   |   | 7         | 7           | 6         | 4         | 3         | 3    | 6    | 5    |
| 飲食業者   |   | 2         | 2           | 2         | 2         | 4         | 2    | 3    | 3    |
| その他    |   | 19        | 18          | 13        | 14        | 11        | 14   | 9    | 16   |
| 合計     |   | 100       | 100         | 100       | 100       | 100       | 100  | 100  | 100  |

\*各項目を単位未満で四捨五入しているため、各項目の和と合計が合わないことがある。

### 第2回水産分科会を開催

市場施設等整備構想策定検討委員会（幹事長・宮前管理センター統括）の水産分科会（幹事・小笠原うおいち支社長）が4月18日に、宮前幹事長・分科会メンバーのほか船木場長も出席され、4階会議室で開催された。

小笠原幹事の議事進行のもとに、意見交換が行われた。花水委員から卸売のせり場も低温管理の対象にできないかとの問題提起があり、具体の協議が行われた。宮前統括はこれまで仲卸売場を対象に考えており、変更すれば絵をかきかきなおす必要があることや、費用を含めて想定外で卸部分は建替え構想の中で考える必要があるのではといった指摘をされる委員からもとりあえず仲買の分を先にしないと進まないのではといった意見が述べられた。これらを踏まえて、小笠原幹事は議論の最初の段階で重要事項でもあるので、仲卸売場の低温管理について進め、卸売場は付帯

要求として建替え時の段階での検討として位置づけることで進めることについていかどうかについて委員の採決を求められた結果、異議なく全員一致でその方針が決定された。また、豊洲市場の水産加工場や来場者の動向等についても意見交換が行われた。

次に、宮前統括は予算の確保について府にお願いしたいと述べられ、船木場長は府としても予算要求の準備に取り組みたいと述べられた。小笠原幹事は、次回は6月の常駐会議後に開催し、仲卸売場の低温管理について、使い勝手の良い利便性と効率性について各社・団体から意見を出していただくよう要請があった。



### 第4回青果分科会を開催

市場施設等整備構想策定検討委員会（幹事・酒井大果支社長）が4月22日に青果組合会議室で、宮前幹事長や分科会メンバーのほか、船木場長が出席し開催された。各メンバーから将来構想に盛り込むべき機能等の内容について具体的な意見が述べられ、協議が深められた。酒井幹事は、次回会議で基本的なコンセプト作りを行うため、全面建替えを前提に各社・団体からの意見を出してもらい、これをもとに協議を深め、青果分科会の意見を取りまとめることとされた。



### 管理センターからの報告(要旨)

宮前統括から次の項目について報告があった。(数字は税抜)

■活性化事業 □H30年度実績 ◆LED照明器具への転換等、約88百万円の事業を実施 ↓提案額(7千万円)の1・2倍の事業費 □H31年度事業 ○ハード整備 ◆水産仲卸売場の低温管理に向けての取り組み。基本計画 (H30/12) ↓実施手法の検討 (コスト・パフォーマンス) ↓財源確保 ↓設計業務 ↓施工ソフト事業 ◆イオン市場直送セール(水産物) \*担当バイヤー人事異動により、夏頃まで延期 ◆京阪百貨店守口食育フェスタ(5/26) ×追手門学院大学 ◆「メユウ開発プロジェクト」(5月) ×魚くみ ×梅花女子大 ↓松坂屋高槻店で店頭PR(夏頃予定)

△+6% △処理費用約18千万円(△約94万円、△約6%) ◆4月18日現在の状況 △排出量約41トン(前年並みor微減) △クラス対策 □H30年度実績 ◆クラス捕獲17回、90羽 ↓捕獲数前年比約27%減少 □H31年度(4/17) ◆クラス捕獲業務1回15羽(4/17)、次回4/24予定 \*新たな手法の検討

■禁煙対策 □H30年度実績 (H30・10) H31・3末まで △通告書交付(違反者) 145件(人)、うち場外27件(人) △警告書交付(再違反者) 14件(人) ↓更に累犯で入場禁止 □H31年度(4/17) △通告書交付(違反者) 3件(人) △警告書交付(再違反者) 1件(人) ↓更に累犯で入場禁止

■市場施設等整備構想策定検討委員会 □青果分科会 △第4回分科会開催(4/22) □水産分科会 △第2回分科会開催

# 株 大水北部支社長に花木氏 府市場・卸売会社等役員人事異動等 (平成31年4月府市場関係)



社長 敬称略、異動は4月1日付、退職は3月31日付。＊花水部は4月1日と15日付がある。○内は前職

## ○大阪府中央卸売市場

《転入》次長(健康医療総務課課長補佐)上岡宏▽課長(総務企画)会計担当(主査)青果総括(下田耕平▽主査)信介▽主査(青果総括)計量検定所副主査(鳥重紗美▽副主査)農政室整備課副主査(安達広晃)

《転出》▽環境衛生課参事(大阪広域水道企業団東部水道事業所次長)(次長)余田俊和▽健康医療総務課人事課長補佐(課長)総務企画(会計担当)黒川英則▽環境農林水産総務課人事総括主査(主査)総務(企画)北田雅昭▽人事課自治大学校(主事)門崎綾

○大阪府食品衛生検査所  
《転入》▽総括主査(食鳥検査センター)班長(城戸亜紀子▽技師)枚方市保健所技師(頼田祥子▽技師)採用)小鯛哲也  
《転出》▽食の安全推進課課長補佐(枚方市保健所衛生課長)(総括主査)桂誠▽和泉保健所副主査(技師)宝迫昌吾

○大果大阪青果(株)  
《昇格昇級》▽執行役員北部支社長(果実部長)同果実部副部長(増田健▽北部支社長)同果実部副部長(山口晃史▽同管理部長代理)同部係長(入江美佳▽同玉川係長(同主任)久保陽輔▽同果実部係長(同部主任)中村隆介▽同果実部係長(同部主任)須藤拓也▽同野菜部係長(同部主任)田中邦法▽同業務部係長(同部主任)南健太▽同管理部主任(同部係員)中平正輝▽同果実部主任

(同部係員)大塚浩平▽同管理部主任(同部係員)松本有未▽同野菜部主任(同部係員)梅村治紀  
○《株》おいち  
《管理職異動》▽市場営業本部大阪鮮魚二部部長(兼)鮮魚二部第二課課長(同本部北部鮮魚部第一課課長)川辺浩▽同本部北部鮮魚部第二課課長(兼)北部販促グループ課長(同本部北部販促グループ課長)井手啓晴  
○《株》大水  
《組織改正》①北部支社鮮魚部の一般青物課と近海課を統合し、一般青物、近海課とする。②北部支社塩冷部の製食品課と製食品2課を統合し「製食品課」とする。  
《異動》▽上席執行役員神戸支社長兼神戸東部支社長(同北部支社長兼鮮魚部長)板東啓三▽執行役員北部支社長兼塩冷部長(北部支社塩冷部長)兼製食品2課長(花木章男▽北部支社鮮魚部長(東部支社鮮魚部)一般青物課長)丸山猛▽北部支社鮮魚部一般青物近海課長(同近海課長)小野繁勝▽北部支社塩冷部製食品課長(同製食品1課長)森下貴史▽北部支社塩冷部加工食品課長(同加工食品課)高上浩幸

## 天王寺動物園で 食育イベントを開催

追手門学院大学の学生による「食育イベント」が3月24日(日)に大阪市天王寺動物園で開催された。

天王寺動物園では、3月の1か月間を国連が提唱している生物の多様性を認めることを推進する「生物多様性月間」として、様々な取組みを行うこととしており、「動物と食育」の観点からのイベントの要請があり、これに応えたもの。

「国連生物多様性の10年委員会」の取組の中の「5つのアクション」(①いきものと「ふれよう」、②季節のもの、近くのもの、を「たべよう」、③森・海にやさしいものを「えらぼう」、④いきものを「まもろう」、⑤家族や友達に「つたえよう」)から「②たべよう」という項目をとりあげ、「季節のものや、近くのもの」を食べて、輸送などのエネルギーを削減し地球温暖化を防止し動物たちを守るためにできることを子ども達に分かりやすく伝えるため、大阪産の野

維持補修事業□H30年度実績◆291件(うち地震・台風関係53件)、84百万円▽提案額(6千万円)の1.4倍の事業費□H31年度事業(4/17)◆12件、121万円

大阪府依頼事業□H31年度事業…1件(冷蔵庫棟屋上冷凍冷蔵設備改修工事、約5千万円)

◆ごみ問題□不法投棄◆件数(3月、9件)▽対策開始前比(約)93%減少□青果くず排出状況(○は対前年比)◆H30年度累計▽排出量約921トン(千約49ト) 菜を使い、模擬セリと動物クイズが実施された。

動物を見るだけでなく、いきものたちのためになる暮らし方を考える話もあり、野菜や果物について楽しく学ぶことが出来たと好評だった。協力…追手門学院大学、府市場管理センター(株)、府中央卸売市場

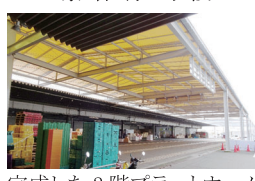


## 衛 検 だより 平成31年度 衛生検査予定 食品衛生検査所

食品衛生検査所では、大規模流通拠点である大阪府中央卸売市場及び付設関連卸売団地内の食の安全を確保するため、今年度も昨年同様2850件の検査を予定しています。

季節物や流通量の多い物など様々な食品を的確に検査するため、表に掲げた項目について計画的に進めてまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしく願います。 来年2、3月には各卸売業及び各仲卸業の方々を対象に検査結果等

(4/18) 水産エリアにおける不法占有▽刑事]警察への相談(3/15) ↓窃盗、脅迫等で検挙▽民事[法務相談(3/26)] ↓警告期限後(4/26)に法的措置(妨害排除請求等)▽関係者の協力[府警察職員(警察OB)等]



完成した2階プラットフォーム大屋根拡張工事

### 細菌検査予定

|        |  |
|--------|--|
| 4月~10月 | ・マグロ、刺身の生食用鮮魚介類<br>・場内加工鮮魚<br>・カット野菜、フルーツ、スプラウト、ケン等<br>・ウナギ加工品等<br>・マグロ魚体の拭き取り |
| 5月~9月  | ・給食施設等での調理品<br>・場内製造・販売の弁当、そうざい、漬物等<br>・給食施設、飲食店、食品製造施設の拭き取り等                  |
| 11月~3月 | ・生食用かきの規格検査<br>・食肉・食鳥肉   |
| その他    | ・ホテルイカ、釜揚げシラス、いかなご、せこがに等季節商品   |

### 理化学検査予定

|               |  |
|---------------|--|
| 7月・10月・12月・2月 | ・魚介類加工品、そうざい、漬物等の食品添加物(保存料、甘味料、着色料)            |
| 8月~11月        | ・ヒラメのクドア(寄生虫)                                  |
| 9月・12月        | ・鰹肉ペーコン明太子、等の発色剤                               |
| 9月・1月         | ・養殖鮮魚等の抗菌物質                                    |
| 11月・2月        | ・場内加工エビの漂白剤                                    |
| 11月~3月        | ・生食用かきの塩分濃度等                                   |
| 1月            | ・ふぐ及びその加工品のふぐ毒                                 |
| 年間            | ・野菜・果実の残留農薬、防かび剤<br>・生鮮食品の放射性物質<br>・チリメンの過酸化水素 |
| その他           | ・魚介類等のヒスタミン<br>・絵符の蛍光染料                        |

京都府八幡地区の朝掘り「山城の子」のセリが大阪北部中央青果(株)近郷部で4月8日10時から行われ、威勢の良いせりの掛け声で賑わっている。竹の子は朝掘りすることによって、アクによる苦み、渋み、えぐみが最も少ない状態で収穫できる。「山城産の竹の子」は、えぐみの少なさ、身の白さと柔らかさは群を抜き、最高級品として人気が高い。今年も昨年の2回の台風や



**恒例の献血を実施！**  
青仲組合

府青果卸売協同組合(東野達雄理事長)では、毎年2回恒例として献血を実施しており、春の献血を4月12日の10時30分から16時まで、大果大阪青果(株)の協力により同社のせり場で実施。55人の方が協力した。日赤では、毎年恒例として、若い方も含めて多数の方が協力いただける同組合の献血に感謝されていた。次回は、11月14日に予定している。

**「山城の子」セリが賑う**  
大阪北部中央青果(株)



雨が少なかつたこともあり、例年より少ない出荷で、値段は例年より少し高めとのことであった。今後の出荷は期待できるとのこと、セリは連休ぐらいいまで毎日続けられる。



**場内一斉大掃除を実施**

府市場協会安全部会(部会長東野達雄)府青果卸売協同組合理事(長)では、3月26日の午前9時から水産関係、正午から青果関係の箇所、市場関係者総出で大掃除を実施した。大掃除は、食の安全・安心の確保

**6県のサツマイモを食べ比べ**  
天神橋筋商店連合会



大阪市北区の天神橋筋商店街2丁目の「憩いの広場」と3丁目の「天三おかげ館」で3月16日、6産地のサツマイモの食べ比べや販売を行う「天神テンマルシエ芋の市」が開催された。産地や府中央卸売市場をPRしようとする青果卸や天神橋筋商店街で作る実行委員会などが企画した。全国有数の石川島「五郎島金時」、徳島県「なると金時」、大分県「甘太くん」、宮崎県「ヤマダイかんしょ」、熊本県「西原シルク」、鹿児島県「安納芋」が集められ、焼芋や芋ご飯、和菓子などの試食提供やサツマイモ加工品の販売を行った。来場者は、産地ごとの食感や味の違いを楽しめる機会に喜んでおられた。協力：府中央卸売市場、府市場管理センター(株)、大阪北部中央青果(株)、大果大阪青果(株)北部支社、大阪シティ信用金庫

卸売業者取扱高(平成31年3月) 大阪府中央卸売市場

| 卸売業種名 | 種類    | 数量(トン) | 前年比%  | 金額(千円)    | 前年比%  |
|-------|-------|--------|-------|-----------|-------|
| 青果    | 野菜    | 10,578 | 93.1  | 1,952,873 | 81.7  |
|       | 果実    | 4,356  | 100.1 | 1,802,919 | 97.8  |
|       | 小計    | 14,934 | 95.0  | 3,755,792 | 88.7  |
| 水産物   | 生鮮水産物 | 1,611  | 83.7  | 1,556,118 | 90.3  |
|       | 冷凍水産物 | 249    | 103.8 | 277,631   | 105.4 |
|       | 加工水産物 | 883    | 90.5  | 896,072   | 93.6  |
|       | 冷凍食品  | 323    | 88.4  | 161,861   | 90.4  |
|       | 小計    | 3,066  | 87.5  | 2,891,682 | 92.6  |
| 卸売業者計 |       | 17,999 | 93.6  | 6,647,473 | 90.4  |

開場日数 3月 平成31年 22日・30日 23日

卸売業者取扱高(平成30年度) 大阪府中央卸売市場

| 卸売業種名 | 種類    | 数量(トン)  | 前年比% | 金額(千円)     | 前年比%  |
|-------|-------|---------|------|------------|-------|
| 青果    | 野菜    | 121,387 | 97.7 | 25,019,913 | 90.8  |
|       | 果実    | 53,940  | 96.4 | 19,867,392 | 103.0 |
|       | 小計    | 175,327 | 97.3 | 44,887,305 | 95.8  |
| 水産物   | 生鮮水産物 | 19,970  | 92.6 | 18,669,632 | 95.2  |
|       | 冷凍水産物 | 3,086   | 85.0 | 3,829,956  | 90.1  |
|       | 加工水産物 | 11,212  | 94.1 | 11,702,422 | 98.4  |
|       | 冷凍食品  | 4,141   | 91.2 | 2,112,165  | 97.8  |
|       | 小計    | 38,409  | 92.2 | 36,314,175 | 95.8  |
| 卸売業者計 |       | 213,736 | 96.3 | 81,201,480 | 95.8  |

開場日数 平成30年度 255日・29年度 263日

**新着図書案内**

- ※妻は他人、ふたりの距離とバランス さわくちけいすけ著 KADOKAWA
  - ※人は他人異なる思考を楽しむ工夫 さわくちけいすけ著 KADOKAWA
  - ※ある男 平野啓郎著 文芸春秋
  - ※そして、パトンは渡された 瀬尾まいこ著 文芸春秋
  - ※ひと 小野寺史宜著 祥伝社
  - ※フーガ ユーガ 伊坂幸太郎著 実業之日本社
  - ※卸売市場の現在と未来を考える 木立真直編 筑波書房
- ※図書の閲覧・貸し出しは開場日の8時30分から16時30分まで行っています。ご利用をお待ちしています。